

「医療と安全 — 法医学からの貢献」

会期: 2008年5月2日午後2時～4時
会場: 慶應義塾大学医学部本館臨床講堂

〒160-8582 東京都新宿区信濃町35番地
(JR 総武線信濃町下車 徒歩3分)

主催: 日本予防医学リスクマネジメント学会
後援: 慶應医師会、国際予防医学リスクマネジメント連盟
対象者: 学会員、医療従事者、法・行政研究者、法・行政担当者、市民、その他
参加費: 無料 (高度な公共政策に関する討議のため)

プログラム (最終版)

入場開始 午後1時30分 開演 午後2時

司会 藤田眞幸 (慶應義塾大学医学部法医学教室)

臨床医からみた死因の究明- 法医学にのぞむこと

半田 誠 (慶應義塾大学病院輸血・細胞療法部長 医療安全対策室兼務)

法医による死因の究明の実際

岩瀬 博太郎 (千葉大学大学院医学研究院法医学教授)

法医と臨床医のよりよい理解に向けて

藤田 眞幸 (慶應義塾大学医学部法医学教授)

参加申し込み方法: 2008年4月25日(火)までに次の方法で登録ください。

氏名、所属、FAX番号ないし電子メールアドレスを明記し、下記の事務局宛に電子メール、FAXないし郵送ください。定数になり次第、申し込みを締め切ります。

憲法記念シンポジウム 担当事務局

日本予防医学リスクマネジメント学会本部
(〒)113-0033 東京都文京区本郷 4-7-12-102
(〒)113-0033 東京都文京区本郷 4-26-2-103
(FAX) 03-3817-6770
(電子メール) jsrmpm-office@umin.net

(注) 本件は電話によるお問い合わせに対応しません。